

【別紙様式】

<p>弘前市は、新型コロナウイルス感染症への対応として、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用し、制度要綱に定める交付対象事業の要件「新型コロナウイルスの感染拡大の防止及び感染拡大の影響を受けている地域経済や住民生活の支援を通じた地方創生に資する事業」に該当する以下の事業を実施します。</p>			
事業名	国民宿舎「いわき荘」及び岩木総合交流ターミナル指定管理料		
総事業費 (千円)	53,000千円	交付金関連事業費 (交付対象経費) (千円)	53,000千円
事業概要	<p>①目的 新型コロナウイルス感染症の影響で採算が悪化している指定管理施設、国民宿舎「いわき荘」及び「岩木総合交流ターミナル」における利用料金の大幅な減収が見込まれ、当該施設の管理・運営が困難となっているため、指定管理料の増額によって安定的、持続的な公共サービスの提供を図るもの。</p> <p>②交付金を充当する経費・算定根拠 支援金：1事業者×53,000千円=53,000千円 (53,000千円の内訳) ・指定管理料 53,000千円 (算定根拠) 施設維持管理に要する経費から支援制度収入・指定管理料・利用料金見込を差し引いた経費 (133,000千円-17,000千円-63,000千円=53,000千円)</p> <p>③交付対象 1) 交付対象者 国民宿舎「いわき荘」及び「岩木総合交流ターミナル」指定管理事業を実施する者 (一般財団法人岩木振興公社) 1者 2) 交付対象者の選定理由・選定方法 国民宿舎「いわき荘」及び「岩木総合交流ターミナル」指定管理事業は、新型コロナウイルス感染症の影響で採算が悪化しているが、当事業の縮小・廃止等は、弘前市民の生活に「地域間交流の減少」という形で悪影響を及ぼすため、国民宿舎「いわき荘」及び「岩木総合交流ターミナル」指定管理事業の唯一の実施主体である(一財)岩木振興公社を対象者として、指定管理料を支払う。</p> <p>④期待される効果 新型コロナウイルス感染症の影響下においても、国民宿舎「いわき荘」及び「岩木総合交流ターミナル」における安定的、継続的な公共サービスが確保されることにより、弘前市民の地域間交流が維持され、生活の安定につながる。</p>		
新型コロナウイルス感染症への対応(経済対策)との関係	<p>国民宿舎「いわき荘」及び「岩木総合交流ターミナル」指定管理事業は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴う利用客の大幅な減少により、令和2年4月～10月の業績が、前年同期比・66%悪化し、当該施設の公共サービスの低下が危惧されるところである。</p> <p>一般財団法人岩木振興公社を対象者として指定管理料を支払い、国民宿舎「いわき荘」及び「岩木総合交流ターミナル」指定管理事業の継続を支援する本事業は、新型コロナウイルスの感染拡大の影響を受けている地域経済の支援を通じた地方創生に資する事業に該当するものであり、地方創生臨時交付金を活用することが妥当である。</p>		

【別紙様式】

<p>弘前市は、新型コロナウイルス感染症への対応として、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用し、制度要綱に定める交付対象事業の要件「新型コロナウイルスの感染拡大の防止及び感染拡大の影響を受けている地域経済や住民生活の支援を通じた地方創生に資する事業」に該当する以下の事業を実施します。</p>			
事業名	星と森のロマントピア指定管理料		
総事業費 (千円)	53,000千円	交付金関連事業費 (交付対象経費) (千円)	53,000千円
事業概要	<p>①目的 新型コロナウイルス感染症の影響で採算が悪化している指定管理施設「星と森のロマントピア」における利用料金の大幅な減収が見込まれ、当該施設の管理・運営が困難となっているため、指定管理料の増額によって安定的、持続的な公共サービスの提供を図るもの。</p> <p>②交付金を充当する経費・算定根拠 支援金：1事業者×53,000千円=53,000千円 (53,000千円の内訳) ・指定管理料 53,000千円 (算定根拠) 施設維持管理に要する経費から支援制度収入・指定管理料・利用料金見込を差し引いた経費(257,000千円-18,000千円-52,000千円-134,000千円=53,000千円)</p> <p>③交付対象 1) 交付対象者 星と森のロマントピア指定管理事業を実施する者 (一般財団法人星と森のロマントピア・そうま) 1者 2) 交付対象者の選定理由・選定方法 星と森のロマントピア指定管理事業は、新型コロナウイルス感染症の影響で採算が悪化しているが、星と森のロマントピア指定管理事業に代わる事業は存在せず、当事業の縮小・廃止等は、弘前市民の生活に「地域間交流の減少」という形で悪影響を及ぼすため、星と森のロマントピア指定管理事業の唯一の実施主体である(一財)ロマントピア・そうまを対象者として、指定管理料を交付する。</p> <p>④期待される効果 新型コロナウイルス感染症の影響下においても、星と森のロマントピアにおける安定的、継続的な公共サービスが確保されることにより、弘前市民の地域間交流が維持され、生活の安定につながる。</p>		
新型コロナウイルス感染症への対応(経済対策)との関係	<p>星と森のロマントピア指定管理事業は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴う利用客の大幅な減少により、令和2年4月~10月の業績が、前年同期比・44%悪化し、当該施設の公共サービスの低下が危惧されるところである。</p> <p>一般財団法人星と森のロマントピア・そうまを対象者として指定管理料を支払い、星と森のロマントピア指定管理事業の継続を支援する本事業は、新型コロナウイルスの感染拡大の影響を受けている地域経済の支援を通じた地方創生に資する事業に該当するものであり、地方創生臨時交付金を活用することが妥当である。</p>		

【別紙様式】

<p>弘前市は、新型コロナウイルス感染症への対応として、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用し、制度要綱に定める交付対象事業の要件「新型コロナウイルスの感染拡大の防止及び感染拡大の影響を受けている地域経済や住民生活の支援を通じた地方創生に資する事業」に該当する以下の事業を実施します。</p>			
事業名	弘前れんが倉庫美術館等指定管理料		
総事業費 (千円)	61,000千円	交付金関連事業費 (交付対象経費) (千円)	61,000千円
事業概要	<p>①目的 新型コロナウイルス感染症の影響により、弘前れんが倉庫美術館における利用料金の大幅な減収が見込まれ、当該施設の管理・運営が困難となっているため、本事業を活用して当該施設の安定的、持続的な公共サービスの提供を図るもの。</p> <p>②交付金を充当する経費・算定根拠 指定管理料：61,000千円 算定根拠：199,000千円－1,000千円－112,000千円－25,000千円 当該施設に係る運営・維持管理費から、支援制度収入、当初の指定管理料及び利用料金見込を減じた経費。</p> <p>③交付対象 1) 交付対象者 弘前芸術創造株式会社 2) 交付対象者の選定理由・選定方法 弘前れんが倉庫美術館及び土淵川吉野町緑地の指定管理者であるため。</p> <p>④期待される効果 当該施設における安定的、持続的な公共サービスが確保されることにより、美術館周辺の交流人口が増加し、隣接する中心市街地の活性化につながる。</p>		
新型コロナウイルス感染症への対応（経済対策）との関係	<p>新型コロナウイルス感染症の影響により、当該施設の来館者数が当初見込みの3割程度にとどまっており、一部利用料金制をとる当該施設の公共サービスの低下が危惧されるところである。</p> <p>弘前芸術創造株式会社に対し、指定管理料として増額する本事業は、新型コロナウイルスの感染拡大の影響を受けている地域経済の支援を通じた地方創生に資する事業に該当するものであり、地方創生臨時交付金を活用することが妥当である。</p>		